



# やまぶき

一関市立大原小学校 校報 No. 6

2025.6.18 文責：校長 松田

## 青少年劇場(5・6年)

6月17日(火)、5・6年生児童が青少年劇場の公演で三味線演奏を鑑賞しました。伝統的な和楽器の音色とリズムに、みんな夢中になって聴き入りました。演奏の合間には、三味線の種類や仕組みについての説明もあり、楽器に親しみをもつことができました。また、演奏者の巧みな技やリズムの変化に感心していました。三味線の演奏でソーラン節を全員で歌い盛り上がるなど、日本の伝統文化への興味がぐっと深まったようでした。

子供たちにとって貴重な文化体験となり、音楽の楽しさや奥深さを味わう機会となりました。



## 音楽集会

本校では、子供たちが音楽を通して心を通わせ、豊かな感性を育むことを目的に毎月1回「音楽集会」を実施しています。集会では、歌う楽しさや声を合わせる喜びを味わっています。

今月は、5・6年生が青少年劇場だったため、1～4年生全員で「ビリーブ」を合唱しました。みんなが声を一つにして歌いました。



## シェイクアウト訓練～地震に備えて～

6月13日(金)、一関市で実施している地震を想定した「シェイクアウト訓練」に全校で参加しました。「まず低く、頭を守り、動かない」という3つの基本動作を確認した後、子供たちは放送の指示に従って、落ち着いて机の下にもぐり、身を守る行動をとりました。訓練後には、放送や担任の先生から避難時の注意点や命の大切さについての話もあり、防災意識を高めるよい機会となりました。

今後も、子供たちの安全を第一に、計画的に防災訓練を実施してまいります。



# 食に関する授業(3年)

6月11日(水)に3年生が大東学校給食センター栄養教諭の先生と食育の授業を行いました。

3年生は「食べ物のはたらきを知って元気な体をつくろう」を課題に、食事の大切さについて学習しました。紙芝居でお話をきいてから、食べ物にはからだにより働きがあることを知りました。そして、当日の給食の材料をもとに、食べ物の働きを分けて考えていました。

授業をきっかけに、より食への意識を高めてほしいと思います。



## むし歯予防月間

6月はむし歯予防月間です。学校では、健康委員会が歯みがきカレンダーを実施したり、保健室前には歯に関する掲示をしたりする等、むし歯予防の取り組みをしています。

噛むことは、むし歯の予防、食べ過ぎ防止、脳の働きが活発になる、歯・骨・関節・筋肉が強くなる、消化・吸収がよくなる、運動能力があがる等の効果があるとされています。

子供たちには、給食時間によく噛むことや丁寧な歯みがきについて指導しています。いつまでも自分の歯を大切にしてほしいと思います。



## 検診の様子

学校では、児童の健康状態を把握し、健康の保持増進を図ることを目的として、毎年健康診断を実施しています。この健診は、「学校保健安全法」に基づいて行われるもので、身長・体重・視力・聴力・内科・歯科・眼科・耳鼻科などの項目があります。

本校では、ほとんどの項目を終了しました。検診の結果、受診や治療が必要と判断された場合は、結果をお知らせし、受診をお願いすることがあります。

